

1. 阿蘇 4 火砕流堆積物分布図 GIS データについて

本阿蘇カルデラ阿蘇4火砕流堆積物分布図には、GIS データ(Shapefile)が用意されている(表1)。GIS データには、各ユニットの凡例情報が、英語と日本語で埋め込まれている。ラインやポイントデータについては、層厚などのデータが属性表に示されている。GISソフト上で各ポリゴンの情報表示を行うことで、各火砕流堆積物の詳細情報を表示することができる。日本語の文字コードはUTF-8を使用している。座標系はJGD2000を与えている。拡張子ごとの各ファイルの内容を表2 に示した。

表1 GIS データのリスト

ファイル名	データの内容
alluvium_terrace_fan_talus	埋立地, 干拓地, 沖積層及び阿蘇 4 噴火以降の段丘, 降下テフラ及び扇状地堆積物
Aso_Caldera_rim	カルデラ縁 (阿蘇カルデラ)
Aso-1_Aso-2_Aso-3_Ignimbrites	阿蘇 1, 阿蘇 2 及び阿蘇 3 火砕流堆積物 (古閑溶岩, 阿蘇 2/1 溶岩を含む)
Aso-4_Ash	阿蘇 4 火山灰
Aso-4_Ignimbrite	阿蘇 4 火砕流堆積物
Aso4_Ignimbrite_MP_ML	阿蘇 4 火砕流堆積物中の軽石及び石質岩片の最大粒径 (軽石 / 岩片, mm)
estimated_distribution_area_Aso-4_Ignimbrite	阿蘇 4 火砕流堆積物推定分布域 (阿蘇 4 噴火より若い地層岩体・埋立地の下位に, 阿蘇 4 火砕流堆積物が存在しているあるいは存在していた可能性がある地域)
existing_thickness_Aso-4_Ignimbrite	阿蘇 4 火砕流堆積物の現存層厚 (ボーリングコア及び現地調査による, m)
limited_area_exposure_points_Aso-4_Ignimbrite	阿蘇 4 火砕流堆積物の小規模分布 (層厚, m)
older_units	阿蘇 4 噴火以前の第四紀火山噴出物, 堆積物及び先第四系
post_caldera_central_cone	後カルデラ中央火口丘群
reconstructed_surface_level_Aso-4_Ignimbrite_points	阿蘇 4 火砕流堆積物の堆積原面の標高 (m)
reconstructed_surface_level_Aso-4_Ignimbrite	阿蘇 4 火砕流堆積物の堆積原面の等高線 (m)

younger_volcanoes	由布火山，鶴見火山，根子岳火山及び入戸火砕流堆物（九重火山，雲仙火山，霧島火山，阿武火山群の一部を含む）
-------------------	--

表2 拡張子とファイル内容

拡張子	説明
.shp	分布図の本体となるファイル
.shx	分布図に関するインデックス情報を格納するファイル
.prj	座標系情報を格納するファイル
.qpj	
.dbf	属性情報を格納するテーブルファイル
.cpg	文字コードの識別コードページ指定ファイル
.lyr	ArcGIS用のスタイルファイル
.mxd	ArcGIS用の設定ファイル
.qml	QGIS用のスタイルファイル
.qgz	QGIS用の設定ファイル

動作確認環境：

下記の環境での動作確認済み。

ArcGIS 10.8.1 (Windows 10 22H2, Windows 11 21H2), , QGIS 3.22.14 (Windows 10 22H2, Windows 11 21H2, macOS 12.6.4)

2. 引用・免責事項

本 GIS データを出版物や Web サイト等で利用される場合は、適切な引用をお願いします。引用例やライセンス、免責事項は以下を参照してください。

引用例：

星住英夫・宝田晋治・宮縁育夫・宮城磯治・山崎 雅・金田泰明・下司信夫（2023）阿蘇カルデラ阿蘇4火砕流堆積物分布図。大規模火砕流分布図, no. 3. 産総研地質調査総合センター。

ライセンス: 政府標準利用規約（第 2.0 版）(<https://www.gsj.jp/license>)が適用されます。

免責: 産業技術総合研究所地質調査総合センターは、本データの利用によって生じたいかなる損害にも責任を負いかねます。あくまでも、利用者の自己責任においてご利用ください。

地形図, 陰影起伏図, 傾斜量図の表示には, 国土地理院の地理院タイル (標準, 陰影起伏図, 傾斜量図) を利用しています(<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>).

3. 更新履歴

2023 年 4 月 12 日 GIS データ公開

2023 年 10 月 16 日 南東部と西部の範囲外の阿蘇 4 火砕流堆積物推定分布域を追加
水域と地質境界とのずれ等の修正